

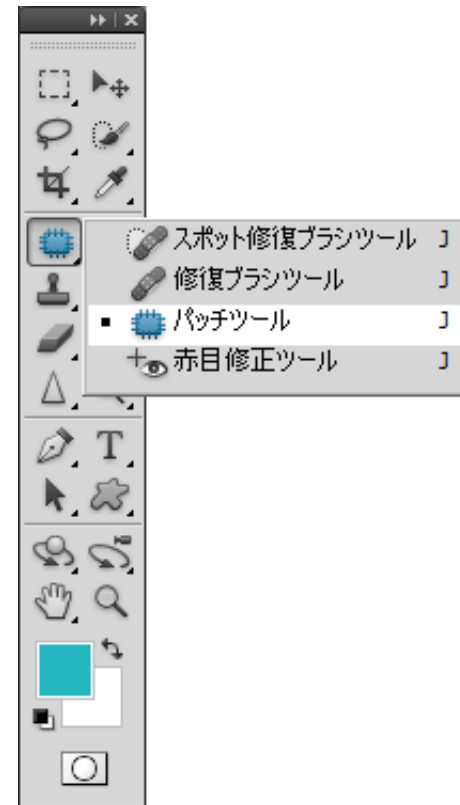
Photoshop講座（便利ツール編）

Adobe Photoshopは、
アドビシステムズが販売している
ビットマップ画像編集ソフトウェアです。
©Adobe Systems

2012年9月
株式会社サクセス

◆パッチツール

グラフィックに余計な柄やオブジェクトがあるとき
それを取り除くのに便利な機能です。





パッチツールを選択し、画像の消したい部分を囲います。



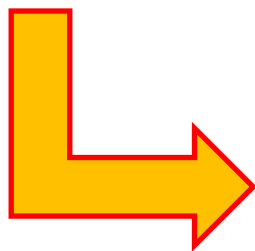
囲った画像の背景と同じような背景部分までドラッグします。



離すと自動補正をかけてくれます。

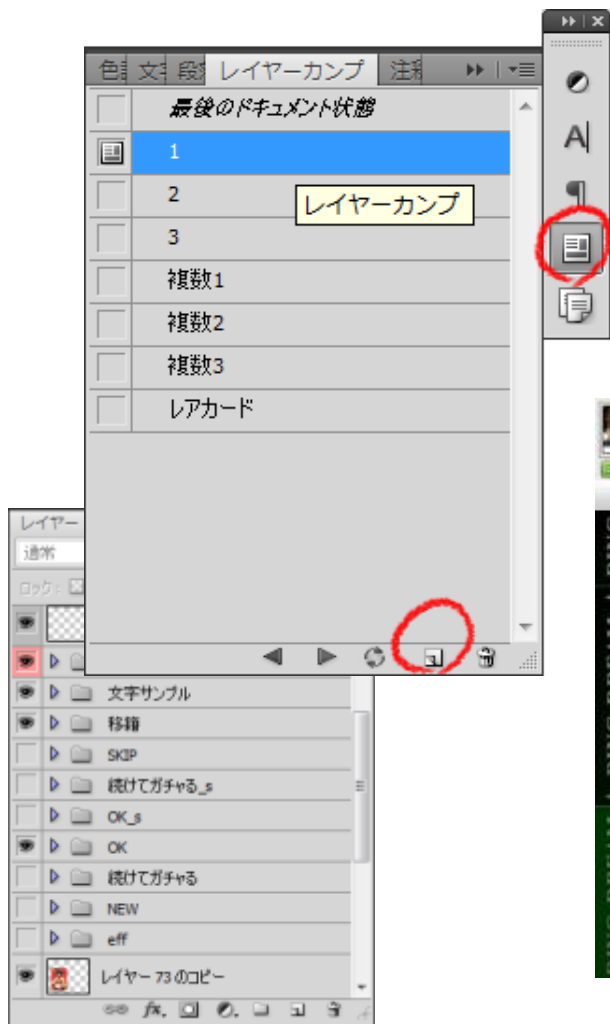


◆パッチツール



◆レイヤーキャンプ

1つのファイルの中でその時に表示されているレイヤーを記録してくれる機能です。

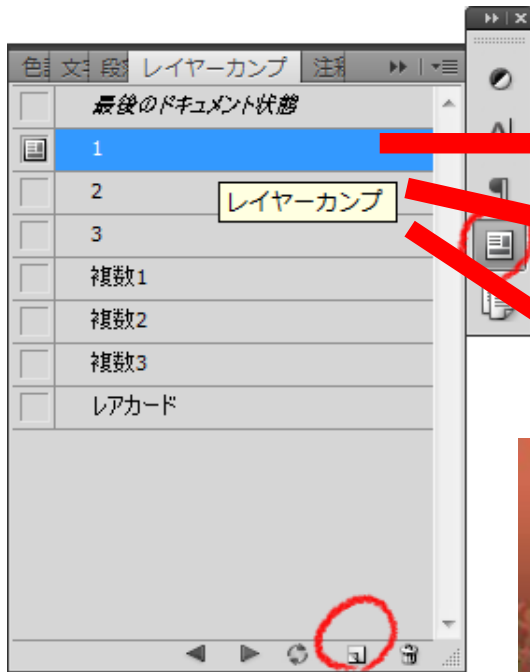


記録したいレイヤーを表示してレイヤーキャンプタブの右下にある新規ボタンを押すとその状態を記録したレイヤーができます。

左にあるボタンを押すたびにレイヤーキャンプに記録されたレイヤーだけ表示されます。



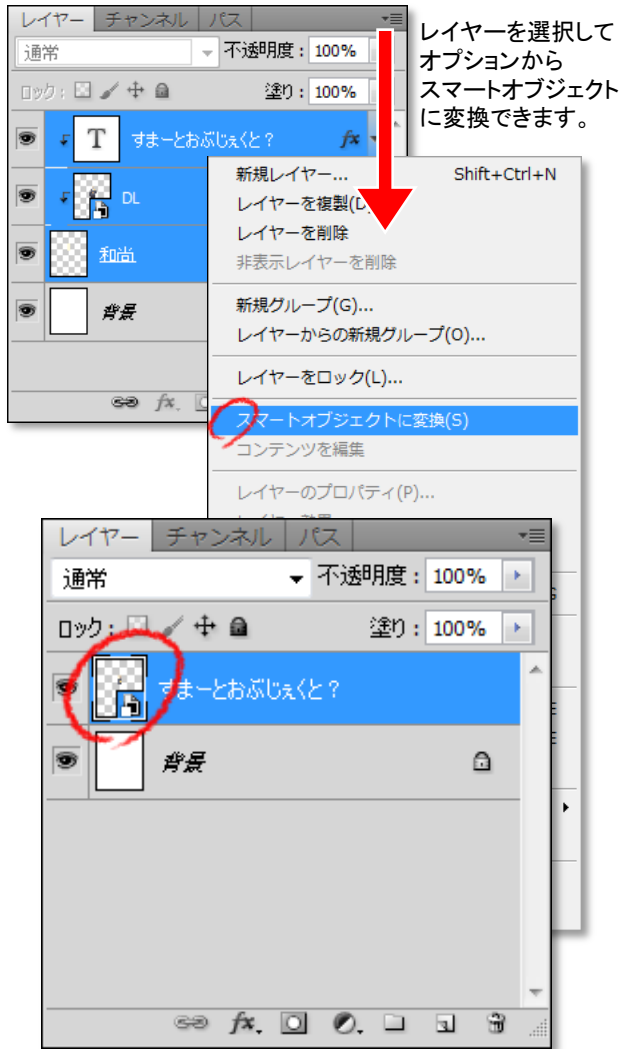
記録したボタンを押すことでレイヤーの表示を切り替えられます。



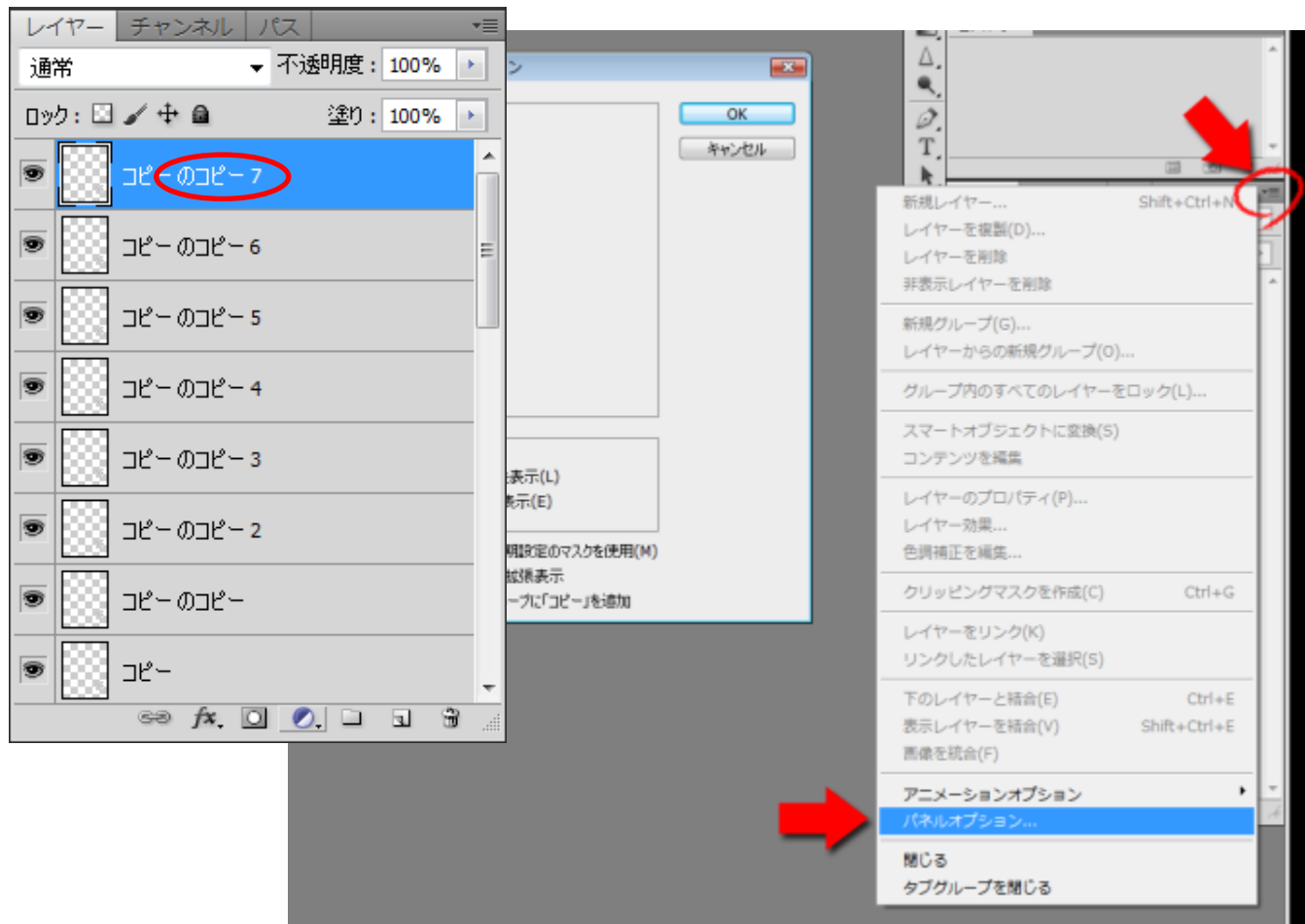
ゲームの演出や流れを絵で伝えたい時
レイヤーキャンブで画面の動きごとに設定
しておけば、より具体的に伝えられると思
います。

◆スマートオブジェクト

スマートオブジェクトは元の画像を保持したまま変形や効果をかけられる機能です。またスマートオブジェクト化したデータに修正を加えるとそのオブジェクトを使っている他のデータにも反映されます。



◆ レイヤーコピーで「コピー」をつけない



◆便利ショートカット

・レイヤーの複製(Ctrl+J)

選択範囲がある場合は選択されている部分だけ同じ位置で複製、+Shiftで選択範囲を切り抜いて複製してくれます。

・表示レイヤーの結合複製(Shift+Ctrl+C)→(Ctrl+V)

もとのレイヤーを残しつつ、表示レイヤーを結合して複製したレイヤーをつくってくれます。

・アクティブウィンドウの切り替え(Ctrl+Tab)

複数ウィンドウを開いて作業してるうちに、目的のウィンドウがツールボックスや別ウィンドウに隠れてしまってみつからない…そういう時に。

・レイヤー内のものを選択範囲に(Ctrl+レイヤーサムネイル)

レイヤー内に表示されているものを選択範囲にしてくれます。

・選択してるレイヤーの下にレイヤー追加(Ctrl+新規レイヤー作成ボタン)

普通に新規レイヤーボタンを押すと選択しているレイヤーの上にレイヤーが追加されますが、こちらだとレイヤーの下に新規にレイヤーを追加してくれます。